

2. GSS Maker ファイルへの TRA ツールの保存場所の入力

- ☆ GSS Maker を開いてください。このとき、「セキュリティの警告」が表示される場合があるため、「コンテンツの有効化」または「マクロを有効にする」というボタンを押してください。
- ☆ マクロが有効になると、「ヘルプリンクをアクティブにするため、BIGDr のホームページを立ち上げますか。既にログインしている場合には「いいえ」を選択してください。「いいえ」でもツールの動作に影響はありません。」とメッセージが表示されるので、「はい」「いいえ」のどちらかを選択してください。
- ☆ 「設定」シートを選択して、TRA ツールの保存場所（パス）を入力。画面例では「C:\Users\¥GSSMaker¥20120410111733-TRAMv3_10Apr2012_FINAL¥」となっています。パスの最後に「¥」を付ける必要がありますので、注意してください。

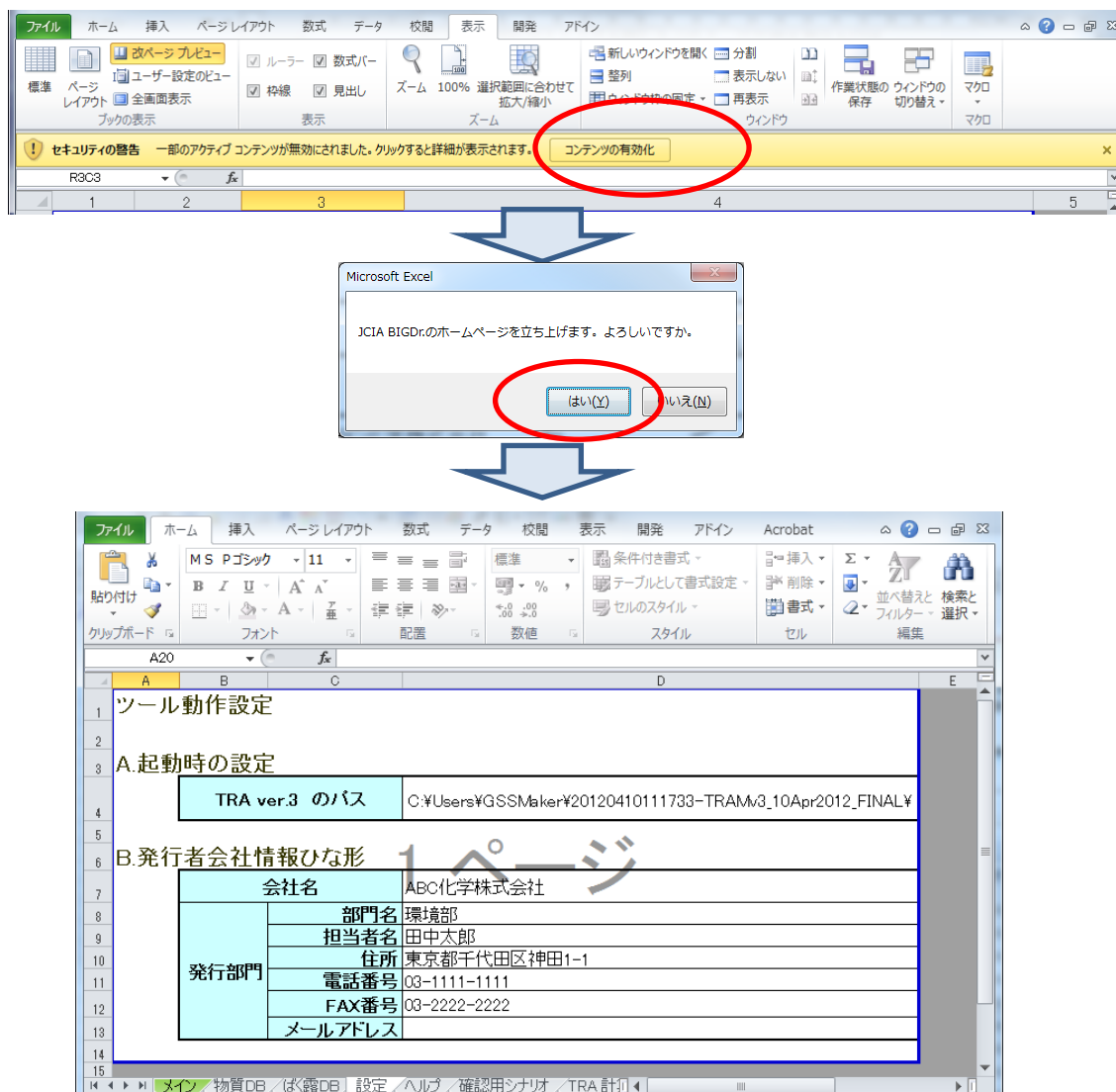


図 2 GSS Maker の「設定」シート